

平成30年度 数学A シラバス

数学科	科目名	数学A	担当者	
履修学科	情報技術科・インテリア科・デザイン科・調理科			
履修学年	第2学年	履修単位	2単位	
概要及び 目標	場合の数と確率、図形または整数の性質について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を養い、数学の良さを認識できるようにし、それらを活用する態度を育てる。			
評価規準	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
	場合の数と確率、図形や整数の性質における考え方に興味を持つとともに、数学の良さを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的に判断しようとする。	場合の数と確率、図形、整数の性質において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。	場合の数と確率、図形または整数の性質において、事象を数学的に表現・処理する方法や推論の方法などの技能を身に付けている。	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質における基本的な概念、原理や法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けてる。
評価方法	・学習活動状況 ・課題等の提出状況	・各定期考査 ・課題等の提出状況	・各定期考査 ・演習問題	・各定期考査 ・演習問題
使用教科書	使用教科書：新高校の数学A：改訂版（数研出版）			
その他	更なる学習効果を高めるため、定期考査前に対策プリントを活用する。			

月	単元名	学習内容と方法	備考	
4	第一章 場合の数と確率	1. 集合 2. 集合の要素の個数 3. 場合の数 4. 和の法則と積の法則 5. 順列 6. 順列の利用 7. 組合せ 8. 組合せの利用	中間考査 (5月)	
5				
6			1. 事象と確率 2. 確率の計算 3. 排反事象の確率 4. 余事象と確率 5. 独立な試行と確率 6. 条件付き確率	期末考査 (6月)
7				
9	第二章 図形の性質	1. 図形の基本 2. 角の二等分線と線分の比 3. 三角形の外心 4. 三角形の内心 5. 三角形の重心 6. 円周角の定理 7. 円に内接する四角形 8. 円の接線 9. 方べきの定理 10. 2つの円 11. 作図	中間考査 (10月)	
10				
11			期末考査 (11月)	
12				
1			第2節 空間図形	1. 空間の直線・平面 2. 正多面体
2 3	第三章 整数の性質	1. 素数 2. 約数と倍数 3. ユークリッドの互除法 4. 方程式を満たす整数 5. 2進法 6. 分数と小数	学年末考査 (2月)	